

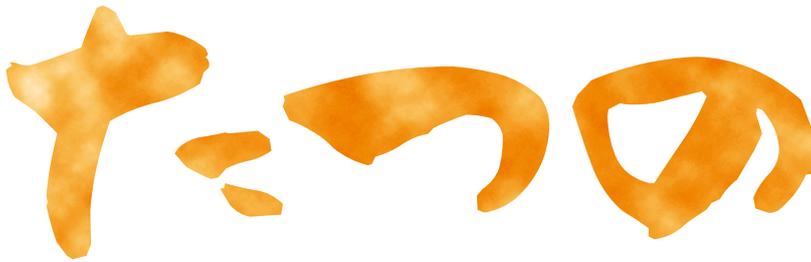


じゃ じゃ じゃ じゃ
蛇蛇蛇蛇あーん

世界的にも非常に貴重な「横川の蛇石」(国指定天然記念物)
巳年も安寧に…

第22回日本ど真ん中 フォトコンテスト
辰野町商工会長賞 撮影 鶴川公治さん

広
報



特集 新町発足70周年記念特集

「歴史を繋ぐ」 2・3

- 情報ひろば 4
- 相談・休日当番医ほか 12
- こども広報 18



木版画(松井重道さん作)▶

特集

新町発足 70周年記念

Discover
TATSUNO
ふるさと
再発見

歴史を繋ぐ



小野の国道153号沿いには、今も古の面影が残ります。県宝の間屋（旧小野家住宅）をランドマークに、隣の旧小野郵便局、向かいに有る油屋（旧小澤家住宅）、それに明倫館（旧小野村役場庁舎や下町の火の見櫓は、いずれも国登録有形文化財です。

中でも油屋は地域の交流施設として保存会を中心に活用。展示会や朗読劇などのイベントも開かれています。また明倫館は、地域の公民館的役割を長年担って来ました。現在も地元の小学生在が地域を

知る学習の際には必ず訪れる場所です。このふたつの施設に昨年の秋、市井の版画家の作品が贈られました。

版画家の名前は松井重道さん。地域の公民館で手ほどきを受けた木版画にのめり込み、瞬間に頭角を現すように。自分の作品を作りながら指導者としても活躍しました。その中で巡り合ったのが小野雨沢の雲助長持ち。矢彦神社の祭りで虜になりました。その後は、雲助を素材に多くの作品を作り、全国的な賞を受けるも66歳で病没。3年前、「いつまでこうしていても…」とご遺族は作品などを処分しました。がらんとしたアトリエに残ったのは版木2枚の両面に残された4作品のみ。今回、この作品を辰野中学校の美術

部が復活させました。

版木が辰野中学校へ持ち込まれたのは、昨年夏。松井さんと懇意にしていた住民が「小野へ作品を残せたら…」と、美術部顧問の日達俊喜教諭に相談。「こんな大きな作品を摺ることは滅多にないこと。生徒にもいい経験、勉強になる」と、部活動の一環として20年以上乾いたままになっていた版木にインクを染み込ませました。近年は、版画が中学校の授業としておこ

なわれることは非常に稀で、美術部員も「初めて」の手探り状態。恐る恐るローラーを版木に当て、紙を置き、バレンでこすりました。

色むらがあつたり、刷れない箇所があつたり…何度何度も試し刷りを重ねて、ようやく完成した版画には中学生が自由に色を施し、松井さんの思いを更に熱く伝えるものに昇華。展示した辰野中学校の文化祭では、多くの方の心を掴みました。

10月21日(月)。作品は油屋へ、版木は雲助を受継ぐ雨沢地区の明倫館へと贈られることになり辰野中学校で贈呈式がおこなわれました。松井さんが愛した風景の中へと「里帰り」を果たしたかのように…。今後は、2つの文化財の中で展示され、ふるさとの魅力を多くの人へ繋いでいくはずですよ。



▶油屋外観



▶明倫館外観

な賞を受けるも66歳で病没。3年前、「いつまでこうしていても…」とご遺族は作品などを処分しました。がらんとしたアトリエに残ったのは版木2枚の両面に残された4作品のみ。今回、この作品を辰野中学校の美術



▲夏休み中部活動の様子



▼指導する日達教諭



▲文化祭で発表した作品

interview ~思いを繋ぐ~

辰野中学校 美術部 丸山美咲部長 (写真 中央左)

版木が乾燥していたためインクがのらず何回も刷り直して本当に大変でした。でもベタ塗りの黒がきれいに出了た時は、迫力があって嬉しかったです。彫り跡が出ないように刷る時には気を遣いました。



辰野中学校 美術部 中矢萌々音 副部長 (写真 中央右)

とても貴重な版木なので刷る時にはとても緊張しました。特に難しかったのは、わらじや豆しぼりなどの細かい部分。思ったようにはインクが付かなくて苦労しましたが、興味深く作業出来ました。

NPO建造物明倫館保存会
宇治利雄 理事長
(写真左)

雲助長持は雨沢友愛団(青年団)が古くから守り続けています。担い手が少なくなる昨今、版木は歴史を伝える貴重な財産であり地域の活性化にも繋がるはず。多くの方に見ていただきたいですね。

油屋保存会
小澤晃 会長
(写真右)

古い版木から若い感性による素晴らしい色彩の版画が新たに

よみがえったことに感激です。祭りの記録でもありますから、地域の宝として大勢の目に触れるよう工夫し大切に保管します。

辰野町は文化財の宝庫です

町教育委員会
学びの支援課 池上貴之



文化財とは

国では文化財保護法によって「我が国にとって歴史上又は学術上(芸術上、鑑賞上)価値の高いもの」を文化財としています。また、有形文化財のうち、国・県・町などの指定文化財以外の文化財で保存活用が必要なものは、登録有形文化財として登録されるほか、演劇・音楽・工芸技術などの古くから伝わる技術そのものは無形文化財とされ伝承に力が注がれます。また「動物、植物及び地質鉱物で学術上価値の高いもののうち重要なもの」が天然記念物に指定され、町内では小野のシダレグリ自生地や横川の蛇石が国の指定を受けているのはご存知の通りです。

町内には、国指定文化財4件、国登録有形文化財7件、



11/21(木)

▲町の保存木 堂山の十月桜(羽場)

県指定文化財11件、町指定文化財50件、町保存樹木39件(保存樹林含む)と非常に多くの文化財があります。特に小野地区は国指定天然記念物、国登録有形文化財、県宝等があります。これだけ集中する地区は町内でも稀です。

1月26日は文化財防火デーです

この日は、町でも文化財の防火点検を消防署と共におこないます。文化財に指定されていなくてもご家庭の蔵などにある古文書等も大変貴重な歴史資(史)料です。これらを守るためにも火災予防にご協力ください。また、神社やお堂が無人であることは少なくありません。散歩の途中や通勤の際に「変わりがないかな」とちよつと目を向けていただけたら幸いです。

保存活動に参加しませんか

シダレグリ友の会、問屋保存会、油屋保存会では会員を募集しています。保護、保存活動やボランティア活動に興味のある方は、お気軽に町教育委員会学びの支援課(☎41-1681)へお問合せください。

税金

● 今月の納税
 ・ 国民健康保険税 8期
 ・ 住民税 4期
 今月の納期限は1月31日(金)です。

相談

● 全国一斉 生活保護相談会
 ◎辰野青年司法書士協議会
 ☎0265-7916384

辰野町公式LINE



友だち追加でいち早く情報入手!
 ◎役場広報センター
 ☎41-0579

● 相談例
 ・ 生活保護を申請したい。
 ・ 借金を抱えたまま生活保護を受けられるか。など

こころの相談室

◎ 予約 役場保健福祉課 保健係
 ☎13335(直通)

誰かに聴いてほしい悩み事をご相談ください。誰かに聴いてもらうことでこころが軽くなります。相談は無料で秘密は厳守。精神保健福祉士、保健師がお話を伺います。

■ 日時 1月16日(木)
 午後1時30分～3時30分
 ◎会場 たつの町保健福祉センター
 ■ その他 予約可能ですが、予約なしでも利用いただけます。

郵便局で参加するスマホ教室

◎予約ダイヤル ☎0120-955-545

受講料無料、予約制となり何度でも受講できます。スマホの契約会社は問わず、講師と1対1の個別授業になります。

■ 期間・時間
 1月31日(金)までの平日
 午前10時～午後5時 開講中

■ 会場
 辰野郵便局、辰野宮木郵便局



マイナンバーカードに関する土曜日の窓口開設

ご予約ください

◎辰野町住民税務課 住民係 内線2116

- ・ マイナンバーカードに関する業務のみ受付ます。ご利用の方は、開設日の前日午後4時までにご予約ください。
 - ・ 持ち物は、免許証など本人確認書類、通知カード。通知カードを紛失された方はお申出ください。
 - ・ 水曜日の夜間窓口ではマイナンバーカードに関することは午後7時30分*まで受付ます。
 *午後7時以降の来庁は要予約
- 窓口開設日時・内容など



▲町公式LINE

開設日	受付時間	業務内容
1月11日	午前9時～正午	マイナンバーカードの申請・交付、電子証明書更新、暗証番号の初期化・再設定など
2月1日		

工房 ぬくもり 味だより

辰野町障がい者就労支援センター ☎44-1011



作業の合間を見て、サンスポート駒ヶ根さんの出張スポーツを満喫。久しぶりにみんな身体を動かしました。

チカツノチカラ 愛称は「つむぎ」

辰野町地域活動支援センターだより ☎FAX41-5571



12月にみんなでセンター内にクリスマスツリーを飾り付けました。皆さん、どんなプレゼントをもらいましたか。

消防団員募集中 ◎辰野町消防団本部 (役場総務課内) 内線2210



辰野町消防団では随時団員を募集しています。詳しくは消防団本部またはお近くの消防団員へお声がけください。

女性のご相談室

◎辰野町まちづくり政策課 企画経営室
 内線2227

女性の「しごと」にまつわる相談(職場での人間関係、子育てと仕事の両立、復職・就職・転職に関する不安や悩み、キャリア設計、移住後の仕事についてなど)に国家資格を持つ専門キャリアコンサルタントが面談、電話、オンラインのいずれかで相談をお受けします。

相談は1件30分程度です。



● 相談日開設日時 (完全予約制・相談無料・秘密厳守)

相談日	日程
平日	午前9時～午後5時
夜間	午後5時～7時 1月8日・22日
土曜日	午後1時～4時 1月11日・25日

・ 予約は開設日の3日前までに。
 ・ 面談会場は役場の専用相談室です。

なお、1月8日の相談予約は12月27日で締切りしました。詳しくは町ホームページをご覧ください。

女性のためのセミナー 疲れた体や心を癒す リラックスヨガ

◎辰野町まちづくり政策課 企画経営室 内線2227

昨年大好評だった「おぐちまりこさん」のヨガを今年も開催します。

仕事での疲れ・ストレスがたまっている時などゆっくりと腹式呼吸をしながら、ゆったりとした動きで忙しく働いている脳を休ませませんか。

初心者の方、運動が苦手な方、冷えやだるさ、不快な症状、ストレスや不眠に悩んでいる方におすすめです。

- 日時 2月1日(土) 午前10時～11時30分
- 場所 町民会館 大会議室(2階)
- 講師 ヨガインストラクター おぐちまりこさん
 ・ シヴァナンダヨーガ認定講師
 ・ 陰ヨガインストラクターコース 50時間終了
 ・ ナチュラルフードコーディネーター 取得
 ・ 薬膳漢方マイスター 取得
- 募集人員 15人程度
- 服装 動きやすい服装
- 持ち物 大きめのバスタオルまたはヨガマット
飲み物
- 費用 無料
- 申込み ホームページまたはコードから電子申請でお申込みください。
- 申込み期間 1月8日(水)～1月22日(水)
 (お申込み多数の場合は、抽選し、結果を1月27日(月)までにメールで連絡します)



申込み



講師紹介

ヨガインストラクター おぐちまりこさん

世界を旅する中で出会ったヨガに惹かれ、南インドのアシュラムにてシヴァナンダヨーガを学び、インドネシアのウブドやスリランカでのヨガ修行、ミャンマーでは瞑想修行も重ね、陰陽五行や薬膳についても学び始めている。

東京都内で「陰ヨガ&瞑想ワークショップ」を主宰していたが、2018年に辰野町に移住。

結婚・妊娠・出産を経て、人のこころとからだに寄りそうヨガの活動を再開している。

インフルエンザ予防接種

◎辰野町保健福祉課 保健係 内線2124

子どもと妊婦への助成があります。

詳しくはこちら ▶



募集 令和7年度 長野県
「地域発・元気づくり支援金」事業

☎上伊那地域振興局 ☎0265-76-6801

NPOや自治会などが取組む地域の元気を生み出す事業に対して県が必要な経費を支援します。詳細は県のホームページでご確認ください。

詳細はこちらから▶



☎関東信越税理士会伊那支部
☎0265-7418170

確定申告に備え、少額な
税務相談や申告書作成など
を支部会員事務所でおこな
います。ご都合のいい事務
所へご予約の上お出かけ
ください。

■相談日・会場
・2月5日(水)
・伊那支部会員各事務所
(支部ホームページでご案内してあります)

無料税務相談

自転車ヘルメット
購入費を補助

☎役場総務課 庶務係 内線2207

最高
2,000円

通学や通勤に自転車を使うみなさん、ヘルメット着用は努力義務ですが、事故から命を守るために着用しましょう。購入費の半額(上限あり)を補助します。



詳しくはこちら



タイムカプセルに入っていた
作文を保管しています

☎役場総務課 文書係 内線2208

昨年6月9日(日)に開封した2000年辰年タイムカプセルに入っていた作文を保管しています。返却をご希望の方は役場総務課までお越しください。

■保管している作文

2000(平成12)年度に町内の小中学生だった方(1985年4月2日~1994年4月1日生まれ)の21世紀をテーマにした作文。

申告の準備はお早めに

☎・予約 役場住民税務課 住民税係 内線2105・2106

申告の内容は翌年度の住民税や国民健康保険税の算定の基準となるなど広範囲に影響します。期限内に正しく申告しましょう。



■事前申告相談会を開催します

日 時 1月29日(水) 午前9時~午後3時
会 場 役場1階 第2会議室
持ち物 源泉徴収票や医療費の領収書など、相談に必要な書類

申告期間
・住民税(町県民税)
2月 4日(火)~3月17日(月)
・所得税等確定申告
2月17日(月)~3月17日(月)

申告会場 役場1階 第2会議室

■申告の受付時間を予約できます

・予約受付開始
1月28日(火) 午前8時30分~
・電話または町ホームページ「確定申告・住民税申告について」からお申込みください。



▲スマホの方はこちらから

予約が出来る日程			定員
平日	申告期間中	午前8:45~午後 3:45	30人
日曜日	3月 2日(日)	午前9:00~午前11:30	
夜間	2月26日(水)	午後5:30~午後 6:30	各12人
	3月 5日(水)		

まいにち たぶんかびより
毎日が多文化日和

じゅうよっかめ
14日目

多文化共生を進めるボランティア団体「地球人ネットワークinたつの」は、長野県と辰野町の後援のもと、10月27日(日)から「にほんご教室(にじ)」を開催しています。

レベル別の教室で、役場職員による「防災」「ごみの分別」の授業や書初めも行います。

このコーナーは、地域おこし協力隊 わたなべまいさん & のりのぶひでかさん の活動をはじめ町の多文化共生の取り組みや外国にルーツがある方々をお知らせしています。

☎役場まちづくり政策課 まちづくり係 内線 2230



チャリティーランチの様子



11月17日(日)にはチャリティーランチを開催し、参加費の一部は活動資金として使用させていただきました。



税務署からのお知らせ

☎ 伊那税務署 個人課税第一部門
☎0265-72-2171 (自動音声案内)

確定申告はこちら▶



マイナポータル連携はこちら▶



作成コーナー 検索

申告書の作成は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から、マイナンバーカードを読み取り、マイナポータルアプリと連携することで、給与・年金等の収入のほか、医療費控除やふるさと納税等の寄附金控除の申告に必要な情報

を取得し、一括入力されるので、時間がかからず簡単に作成出来ます。また、医療費の領収書やふるさと納税の受領証明書などの収集・保管・入力が必要となり大変便利です。ぜひマイナポータル連携を使ったe-Taxをご利用ください。

■税務署への来署をご検討の方へ

申告相談を希望される方は、2月17日(月)~3月17日(月)の確定申告期間中にLINEによる入場整理券のオンライン事前発行を受けた上で確定申告会場へお越しください。

整理券の発行はこちらから▶



■書面による申告書等をご提出される方へ

令和7年1月以降、確定申告書等の控えに收受日付印の押なつをおこなわないこととしました。申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。また、会場では、ご自宅で作成された申告書の検算や書面による申告書の作成はしていませんので、e-Tax 又は郵送等でご提出ください。

人間ドックの 補助金申請はお済みですか？

- 補助の対象となる方
(次の項目をすべて満たす方)
- 30～74歳の国保加入者
- 国保税の未納がない方
- 特定保健指導を受けることができる方(保健指導に該当する方)
- R6年度 町の巡回型・医療機関特定健診を受診されてない方



● 補助金額

種類	金額	備考
日帰り	20,000円	申請はいずれか1回限り。
1泊2日	40,000円	
脳ドック	費用の半額 (千円未満切捨て)	年1回限り

● 申請に必要なもの

- 国民健康保険証
 - 人間ドック受診結果
 - 領収書(原本)
 - 振込先のわかるもの(通帳等)
- ※振込先が世帯主名義以外の口座の場合は世帯主の印鑑が必要になります。

● 申請期間

令和7年4月18日(金)まで
締切までに受診結果が届かない場合は、先に申請書・質問票・領収書を提出いただき、受診結果は届き次第お持ちください。

● 現在お手元にある保険証について
保険証は有効期限まで引き続き使えます。マイナ保険証を持っている方も念のため有効期限までは廃棄しないようお願いいたします。

● 12月2日に保険証の
新規・再発行を終了しました

健康保険証は利用登録がされたマイナンバーカード(マイナ保険証)を基本とする仕組みに変わり、現行の保険証は新規発行・再発行が出来なくなりしました。

コクホからのお知らせ

◎役場住民税務課 国保医療係 内線2103

■ 医療機関等を受診する方法

マイナ保険証を持っている方

マイナ保険証をご利用ください。なお、お手元の保険証の有効期限を迎える前に、「自身の被保険者資格等を簡易に把握することが出来るように「資格情報のお知らせ」を交付します。

マイナ保険証を持っていない方

有効期限までは、保険証を医療機関等へ提示してください。お手元の保険証の有効期限を迎え

る前に、現行の保険証に代わるものとして「資格確認書」を交付します。
● 国民健康保険への加入や保険証を紛失したときなどにも「資格確認書」を発行します。
● 「資格確認書」を提示することにより、今までどおり医療機関等で受診が出来ます。

■ マイナ保険証をご利用ください

マイナ保険証を利用すると過去のお薬の情報や健診結果をふまえた医療を受けられる、高額療養費の限度額を超える支払いが免除されるなど様々なメリットがあります。

この機会にマイナ保険証の利用をぜひご検討ください。
利用登録は医療機関やマイナポータルサイトなどで出来ますが、役場でも登録をお手伝いしますので、お気軽にお申出ください。



ふるさとを元気に!

お名前の公表をご了承いただいた方をご紹介します。(順不同)

◎役場まちづくり政策課 地方創生ふるさと納税係 内線2222

- 神奈川県 宮田 直秀 様
- 神奈川県 野澤 佳史 様
- 福島県 金杉 優 様
- 東京都 鈴木 宣幸 様
- 宮城県 堀内 長 様
- 東京都 登内 真哉 様
- 神奈川県 宮坂 俊七 様
- 東京都 西宮 憲昭 様
- 千葉県 谷井 牧子 様
- 東京都 澤田 忠之 様
- 兵庫県 長谷川 哲也 様
- 東京都 新村 照通 様
- 東京都 成井 秀夫 様
- 東京都 村田 哲 様
- 埼玉県 加藤 雅己 様
- 福岡県 徳永 昌樹 様

ほか多くの方に温かいお気持ちをお寄せいただきました。「ふるさと辰野寄付金」へのご協力ありがとうございました。

12ch ほたるch1月の特別番組

◎役場広報センター ☎41-0579

- 番組は都合で変更となることがあります。
- 詳しい番組表は町のホームページにあります。



番組名	放送日
年末年始特別番組	1月1日(水)～6日(月)



ほたるマイカード ポイント3倍キャンペーン

1月31日(金)まで

◎辰野ほたるシール協同組合 ☎41-4516

役場窓口に軟骨伝導イヤホンを設置しました

◎役場保健福祉課 障がい福祉係 内線2137



役場窓口に軟骨伝導イヤホンを1台設置しました。窓口で職員の声が少し聞き取りづらいつわら思われましてら、ぜひお試しください。

設置の趣旨

「聞こえ」に不安を感じている方も窓口での説明を安心して聞いていただくことで、円滑なコミュニケーションがはかれます。さらに、大きな声での会話も必要なくなり、プライバシー保護にも有効です。

軟骨伝導イヤホンとは…

軟骨伝導は、外耳道(耳の穴)周辺の軟骨を振動させることで鼓膜に振動を伝えて音を聞く方式です。通常のイヤホンとは異なり、耳のくぼみ部分に装着して使用します。耳穴をふさぎませんが音漏れは少なく、またイヤホン部は穴も凹凸もない球体で簡単に拭けるので常に清潔に保つことが出来ます。

●役場総務課
ゼロカーボン推進係
内線2212

最優秀賞

ケチはエコ 時代が俺に
追いついた
詠み人 ぎょうざ

8月に開催した「ゼロカーボン・アクション2024」。会場に、お寄せいただいた「ゼロカーボン川柳」を掲示し、来場者の投票により審査いたしました。その結果、次の作品が入選となりましたのでお知らせします。ご応募いただいた全ての作品は、町がおこなう環境イベントや啓発・広報活動等に活用。広く地球温暖化対策を呼びかけます。たくさんのご応募ありがとうございました。

一般の部入選作品 (敬称略)				
優秀賞				賞
瀬戸茂治	つちい	ゼロカーたん	待ち人	詠み人
夏涼し	いい世界	太陽光	辰野町	作品
信州の宝	つくっていきこう	オラに電気を	みんながムダを	
何処行った	リサイクル	わけてくれ	断つの待ち	
		人里へ		
ジュニアの部入選作品 (敬称略)				
入選				賞
ともとも	ひまひま	ゆいまーる	りようかんかん	詠み人
おかあさん	使われて	牛ゲップ	目指そうぜ	作品
電気節約	ニコッと笑う	食べるの減らそう	世界記録は	
ゼロカーボン	水筒さん	牛肉を	脱炭素	
			大事な本	



木育
こころもからだも
すこやかに
●役場産業振興課 林務係 内線2143

新生児に「フォトフレーム」をプレゼント

■町の木で作られたフォトフレームです
お誕生おめでとうございます。町では、誕生祝として赤ちゃんのお名前を刻印したフォトフレームをプレゼント中です。このフレームは、森林環境譲与税を活用。間伐材などを利用した世界にひとつだけのオリジナルフレームです。

対象	令和6年4月1日～7年3月31日に生まれた赤ちゃん。
申込み	二次元コードから1歳の誕生日前日までにお申込みください。  ▲申込みはこちらから
その他	<ul style="list-style-type: none"> 出生届を提出された際に、子育て応援課で案内をお渡ししています。 満1歳になると対象から外れますので、お早めにお申込みください。 その他詳細はお問合せください。

暮らしに役立つ
ちょっとしたいい話

●ごみ・資源の分別にご協力いただきありがとうございます。
現在、資源プラスチックは「容器包装(商品を買ったときの袋やトレー)だけ」ですが、4月からは「プラスチックのみなら製品でも資源プラスチックになります。引き続き分別にご協力ください。」

●今年4月から
製品プラスチックの
分別が変わります。

●ご注意いただきたいのがシリコンやゴム、金属などの異素材がついたプラスチック製品です。ボールペンの替芯など異素材が少しでも残っているとリサイクル出来ません。それらは分解せず燃やせるごみや燃やせないごみに出してください。

●分別方法の変更に伴い、資源プラスチックの袋もデザインが変更になりますが、現在の袋も引き続きご利用いただけます。

●例えば、歯ブラシ、フードコンテナ(シール容器、タッパー)、麦茶ポット、プランター、ちりとり、風呂桶、ポリバケツ、ジョウロ、ペンたて、定規、食器、カトラリー(フォークやスプーン)なども全てプラスチック製なら資源プラスチックです。

ただし、汚れの落ちないもの、硬いプラスチック素材で5mm以上の厚さのもの、長辺が50cm以上あるものは資源プラスチックとなり

新たに 資源プラスチックとして
収集が始まるもの

製品プラスチック(一例)



製品プラスチックとは
プラスチック製容器包装やPETボトル以外のプラスチック製品をいいます。プラマークは付いておらず、これまでは可燃ごみとして収集していました。

辰野町 農業委員会 からのお知らせ

●辰野町農業委員会事務局 (役場産業振興課内) 内線2144

■ソルガムを収穫しました
農業委員会で取り組んでいるソルガム栽培。1ヶ月近くしつかり乾燥させ、11月27日(水)に脱穀・選別作業をおこないました。

■農地を相続したときは
届出が必要です
相続等(相続・遺産分割・包括遺贈など)によって農地の権利を取得した方は、相続発生日からおおむね10ヶ月以内に農業委員会へ届け出ることが決められています。法務局への相続登記とは別に必要な手続きですので、農地の所在する市町村の農業委員会への届出をお願いします。(届出を行わなかった場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。)

■ご存じですか? 農業者年金
農業者年金は、国が支える公的な年金です。国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している20歳～59歳(要件を満たせば64歳まで)の方ならごなたでも加入出来ます。詳しくは、農業者年金のホームページをご覧ください。農業委員会事務局またはJAへお問合せください。

費用無料・予約不要

今月の 農地・営農相談会

- 日時 1月15日(水) 午前10時～正午
- 会場 役場1階 第2会議室
- 営農や起(帰)農に関する相談も出来ます。
- 相談日以外の相談も可。予約電話の上お出掛けください。



Center of Japan

ど真ん中プロジェクト事務局
(役場まちづくり政策課内) 内線 2228

今回の楽しみ方は.....

辰野町は70周年を迎えます

昭和30(1955)年4月1日に伊那富村から発展した辰野町と朝日村が合併し発足した辰野町。

その後、昭和31年に川島村、36年に小野村が合併し現在の辰野町になりました。

今年、辰野町は新町発足から70周年。人間で言えば古希を迎えます。

その1 70周年記念事業を計画

節目の年にふさわしい記念事業を計画中です。

記念事業については来月号以降でお知らせします。どうぞお楽しみに。



新町発足60周年記念式典

その2 友好都市・姉妹都市

辰野町が交流を続ける2つの「まち」。それが友好都市の千葉県鋸南町と国際姉妹都市のワイトモ行政区(ニュージーランド)。鋸南町とは平成元(1989)年、ワイトモとは平成7(1995)年にそれぞれ調印式をおこない、以降、文化・教育・スポーツなど様々な分野で交流がもたれています。

鋸南町の特産品である干物は、例年JA上伊那辰野支所でおこなわれる鋸南町物産展でも、すぐに完売する人気ぶり。

また今年は、ワイトモとの姉妹都市提携からちょうど30周年を迎え、同じく節目の年を迎えます。

※相談日は都合で休止・変更となることもあります。

各種相談日	育児相談 すくすく相談室 (育児)	1/9 (木)	受付 午前9時30分～ 11時	会場など たつの町保健福祉センター(ぬくもりの里) 老人福祉センター 伊那合同庁舎 行政書士会伊那支所事務局(伊那市) 税理士会伊那支部事務所(伊那市)	歯科相談は要予約。育児のことなら何でもご相談ください。 ☎役場子育て応援課 内線2182
	心配ごと相談	1/10 (金)	午後1時～3時		☎社会福祉協議会 ☎41-4500
	行政相談	1/24 (金)			☎役場総務課 内線2207
	法律相談	1/24 (金)	午後3時～4時		1週間前までに社協へ要予約。
	交通事故 巡回相談	1/9 (木)	午前10時～ 午後3時		要予約。上伊那地域振興局総務管理課 県民生活係 ☎0265-76-6803
		2/6			
	行政書士 無料相談	1/8 (水)	午後1時～4時		要予約。☎0265-73-2208 次回2/12
税金無料相談	1/8 (水)	午後1時30分～ 3時	要予約。☎0265-74-8170 次回4/2		

※当番医・薬局・水道工事は都合により変更となる場合もあります。

	当番医	当番薬局	水道工事当番店
1/1 (水)	ユーカリの森クリニック(箕輪町)	ほたる薬局伊北店(箕輪町)	(有)辰野ヤジマ設備工業
1/2 (木)	古村医院(下辰野)	日本調剤辰野薬局(上辰野) 薬局マツモトキヨシ辰野店(宮木)	松田設備(有)
1/3 (金)	長田内科循環器科医院(南箕輪村)	毛利薬局(南箕輪村)	(株)ノザワ
1/5 (日)	みなみみのわ内科クリニック(南箕輪村)	アルプス薬局(南箕輪村)	(有)古村建設設備
1/12 (日)	しろざき内科クリニック(箕輪町)	アイン薬局みのわ店(箕輪町)	加藤設備工業(有)
1/13 (月・祝日)	芦澤整形外科(箕輪町)	ソレイユ薬局(箕輪町)	(有)にいむら設備工業
1/19 (日)	むらおか内科クリニック(中央)	ほたる薬局辰野店(中央)	(有)辰野ヤジマ設備工業
1/26 (日)	箕輪ひまわりクリニック(箕輪町)	いろいろ薬局(箕輪町)	松田設備(有)

● 歯科の日曜・年始(1月1日～3日)の診療は上伊那口腔保健センター(伊那市)で 8:30～11:30受付(☎0265-78-8510)



学校給食のレシピをご紹介します。ご家庭でもぜひお試しください。

ビビンバ丼 (川島小学校11月29日の献立から)

読書旬間中のお話給食のメニューです。「男子☆弁当部」というほんの1巻に出てくるレシピで、お話のなかでは、弁当コンテストにみんなでそれぞれの具を持ち寄り会場で具をあわせビビンバ弁当にします。

- ①野菜を洗い、にんじんはせん切り、ほうれん草は2cmにきる。
- ②肉に下味をつける
- ③野菜はそれぞれにゆで、味をつける
- ④フライパンにごま油をいれ、肉と玉ねぎを炒める。
- ⑤炊き上がったご飯に、炒めた肉、味をつけたにんじん、もやし、ほうれん草をのせる
- ⑥お好みでよく混ぜて食べる

- 本の中では、肉は牛小間、最後の仕上げに温泉卵をのせていますが、給食では肉は豚肉を使用し、卵は衛生面を考慮してのせていません。
- ビビンバは韓国の伝統的な料理の一つで、「混ぜご飯」を意味します。ご飯にさまざまな具材を乗せて混ぜ合わせて食べます。見た目も鮮やかで、栄養バランスも良く、誰でも楽しめる一品ですので、お家にある具材でお好みのビビンバを作るのもおすすめです。

(川島小学校 栄養教諭 有賀ひとみ)

材料	給食1人分 (中学生)	作りやすい分量 (4人分)
ご飯	170g	茶碗4杯
豚肩肉	40g	160g
玉ねぎ	30g	大1/2個
にんにく おろし	0.5g	小さじ1/2杯
カレー粉	0.3g	小さじ1/2杯
みりん	1g	小さじ1/2杯
めんつゆ	3g	小さじ2杯強
コチュジャン	0.8g	小さじ1/2杯
ごま油	1g	小さじ1杯弱
にんじん	10g	中1/3本
めんつゆ	1g	小さじ1杯
りよくとうもろこし	40g	1袋弱
食塩	0.1g	1つまみ
ごま油	0.8g	小さじ1杯弱
ほうれん草	30g	1束
うすくちしょうゆ	1g	小さじ1杯弱
すりごま	1g	小さじ1/2杯

今月のごみの搬入

ごみは、きまりを守って
出しましょう

上伊那クリーンセンター
☎0265-98-8337

受入日 毎週月曜日～金曜日
受入時間 午前8:30～午後4:30

クリーンセンター八乙女
☎0265-79-8773

受入日 毎週月曜日～金曜日
受入時間 午前8:30～午後3:30

両クリーンセンターの年始休業

上伊那クリーンセンター・クリーンセンター
八乙女共に1月1日(水)～5日(日)

ゼロカーボン川柳
今回はP10で入選作品を紹介しています。
ぜひご覧ください。

2050
ゼロカーボン
たつの

☎役場総務課
ゼロカーボン推進係
内線 2212

チャレンジ その25ウォームシェア2

仲間どうし、自分の部屋の暖房を止めて集まってみませんか。お財布に負担をかけずに楽しく過ごせれば一石二鳥です。

ゼロカーボン
推進補助金

太陽光発電設備やLED照明設備などの設置に対し補助金があります。
詳しくはこちらから▶

川島小学校「閉校記念式典」の際に伺いました。

記念イベントの気球に乗っていらっしやいました。

親子4代で参加出来て良かったけれど(閉校は)寂しいことでもあるね。(私は違いますが)この学校へは妻のきょうだい4人、子どもが2人、孫が3人通いました。子どもたちの頃はまだ木造の古い校舎でね。今日は、娘が当時クラスで作った木造校舎とのお別れの歌を同級生と歌うようです。



10/19(土)

川島小学校には思い出がいっぱいですね。

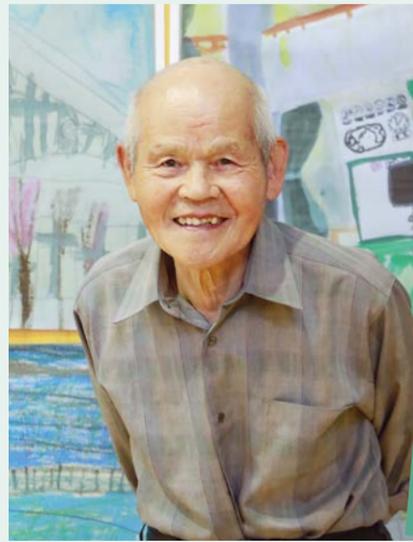
学校だけでなく、川島から公共の施設がなくなってしまうことも寂しい。役場の支所も児童館も警察もなくなったし、店も減ったしね。あと10年したら自分もないかも(笑)。空き家が増えるっさきだね。

健康の秘訣を教えてくださいませんか。

80歳から始めた切り絵です。自分ではデザイン出来ないの、紙を切るだけです。毎日続けています。サイズは色々です。大きいのもあれば、小さいのもあって。作品が溜まったらもらってくださいの方に差上げるのも楽しみです。

お元気ですか

第193回



健康の秘訣は毎日の「切り絵」かな

一ノ瀬 本一郎さん 89歳(川島)

リレーインタビュー

友だちから友だちへ輪を広げるリレーインタビューコーナーです。



健康と朗らかな笑顔で毎日を

小澤将太さんから紹介された友人の 板倉 啓さん(樋口)

仕事や趣味などについて教えてください

製造業に携わっています。町内の工場に勤務して品質管理を担当。フットサルが趣味で毎週月曜日に、友人数人と塩尻に行って楽しんでいます。また松本山雅FCの試合観戦が好きです。ホーム戦は、ほぼ全試合を現地で観戦しています。

最近うれしかったことは?

塩尻のフットサルの大会に出場しました。地元の同級生や後輩と楽しくプレーすることが出来て、うれしかったです。今後も大会に出場する予定ですが、個人としてはより多くゴールを決めたいですし、チームとしては今回より上の順位を目指して頑張ります。

こんな町にしたい・なったらいいな

子どもの頃から住み続けている大好きな辰野町が、より魅力ある町になってほしい。いつか恩返しのため、何か出来たら。そして町民の皆さんが、いつまでも健康で、太陽のように朗らかな笑顔で毎日を過ごせたらいいなと願っています。

次回2月号は、有賀 梓さんから紹介された赤羽の長田まどかさんです。

第23回 日本ど真ん中 フォトコンテスト 作品募集中

応募締切 2月28日(金)

町観光協会事務局(役場産業振興課内)内線2145

辰野町の魅力を切り取って、ご応募ください。スマートフォンの写真も大歓迎です。



11/5(火)観光協会主催 フォトセミナーの様子

●応募規定

資格 どなたでも。何点でも応募可。

- 作品規格
- ・昨年3月1日～今年2月28日に町内で撮影したもの。
 - ・カラープリント(デジタルかリバーサルフィルム)でサイズは四ツ切(W4可)・A4・A3・A3ノビにプリントして提出する。



詳細はこちらから▶

地域おこし協力隊のオシゴト(活動)の一端を紹介するコーナーです。

「半農半X」の暮らし@辰野町

半農半Xとは、塩見直紀さんが提唱した「半自給的な農的暮らしと、やりたい仕事を両立させる生き方」のことです。わたしはこれをずっと目標にしていました。

ここに来てから、田んぼや畑にたくさん触れさせてもらい、自然界の命の営みを、より身近に感じるようになりました。その健気さと逞しさには、感心させられますし、土に触れる暮らしは、物理的な豊かさだけではなく「心を最も豊かにしてくれるなあ」と、感謝でいっぱいになります。

わたしのXは、穀物菜食のお料理活動とヨガ。心身の調和と健康をテーマとするイベントやワークショップを開催(SNSでも発信)しています。「半農」の実践は、食料自給率の向上やコミュニティの活性、耕作放棄地の解消などにつながるばかりでなく、「半X」のクオリティも上がり、より豊かな人生になるものだと思うのです。みんながこれを実践したなら、日本の色々な問題もなくなりそうですね…。



今月のお当番



巻渕かおり隊員



act. 69 自転車と〇〇 その5 「自転車と道～塩の道編～」

みなさんは、辰野町内にもかつての塩の道があったことをご存知でしょうか? 「塩の道」とは、遥か昔から生活に欠かせない塩を運んだ道のことです。小野には太平洋から運ばれた「塩の道」の終点が問屋の横に碑として残っています。またお隣の「塩尻」はまさに塩の道の終点(尻)。日本海からの塩の道がありました。塩の道は、古の人々が塩以外にも様々な生活物資を、また海に向けて、山の幸や材木を運んだ道でもあります。 2022年の年末に辰野町でおこなわれた「自転車まちづくりフォーラム」塩の道サイクリングシリーズをきっかけに塩の道実行会が始まりました。新潟県、長野県、山梨県、静岡県、愛知県を繋ぐ自転車旅です。



小野・南塩終点地点の碑

峠を走破し、秋葉街道の遠山谷を抜けて飯田までのルートを走りました。続く「中塩編」では、飯田から辰野に向け走行し(参加者にほたる祭りも楽しんでいただき)つつ、松本までの旅を実行。そして、昨年秋(11月24日-25日)には「北塩編」をおこないました。今回は、松本をスタートし、白馬・小谷を通りゴールは新潟県糸魚川。粉雪が舞い、古の人々は「さぞかし、厳しい環境だったのだらうなあ」と思わずにはいられませんでした。三段紅葉の風景や、千国の谷の美しさもあり感動もひとしおの旅となりました。 今後も塩の道実行会は開催予定です。案内はgray bicycle(グレイバイ)のWEB&SNSをご覧ください。

図書館だより

辰野図書館 ☎41-2574 FAX 41-4820

今月の図書館カレンダー

● 休館日
● 催し
● セカンドブック

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	2/1

- おはなしのへや・折り紙教室 11日 10:30～ ● えほんのへや 17日 10:30～
- セカンドブック 25日 11:00～ 対象は令和3年12月生まれの方です

イベントは都合で変更・中止となることがあります。

ホリデイ・くらふと 要申込

「親子でつくろう！
牛乳パックプレーン」
2月11日（火・祝）
午前10時30分

伊藤明美さん講演会
「子どもにおはなしの楽しさを
～語りをする人のために～」
2月1日（土）午後2時開演

今月のテーマ展示

各コーナーへテーマに即した展示をしています

- ホール中央
 - ・江戸のエンターテイメント
 - ・アウシュビッツ解放80年
 - ・へび！へび！へび！
- 児童書コーナー
 - ・読書感想画コンクール
- 絵本コーナー
 - ・十二支の動物たち
 - ・きせつのえほん



11/30 (土)

公民館だより

辰野公民館 ☎41-1681



公民館分館活動をお伝えするシリーズでは、毎年2つの分館をご紹介します。今年度1回目は樋口分館です。

分館行事から

樋口地籍は、主に荒神山付近の中央道を境に、東側（樋口・山際）と西側（下田・万五郎）の4耕地からなっています。江戸時代の治水が十分に行き届かなかった頃は、辰野町で一番の石高になっていたそうですが、現在でも水田が多く風光明媚な里です。地区の皆さんが気持ちよそそとに散歩されている姿もよく目にします。遠く白い冠を頂いた名峰。季節の移ろいと共に、緑から黄金に変貌する水田。その水田に映える紅葉の山。こんなに素晴らしい環境に恵まれていることに喜びを感じています。

- 目標 樋口地区の活性化
- 構成 分館長 主事
体育部長 教育部
計6名
- 主な活動
 - ・グラウンド除草
 - ・成人者記念品配布
 - ・区民の集い

今年度も活動として樋口のお墓の横にある上の原グラウンドの除草を7月中旬におこない、8月のどんぶやに向けて準備を。8月には地区の成人者を祝うギフト券を進呈しました。

9月には今年初の試みとして「区民の集い」を開催しました。コロナ禍で中断していた区民同士の交流を目的として、事前にアンケートを取るなどで準備を重ね、当日はフランクフルト、カレー、飲み物、子ども向けに綿あめを提供することになりました。前日に準備をおこない、下ごしらえや屋台を用意。準備には区長をはじめ、耕地総代、婦人会の方にご協力をいただきました。当日は、午前11時30分の開始としましたが、楽しみにしていた方々は時間前に続々と参集、盛り上がり期待される中で開会しました。ビンゴゲームは前半、後半の2回おこない、熱心に数字を追いながら一喜一憂し、小さなお子さんから年配の方まで大勢の方が和気あいあいとした楽しい時間を共に過ごし、歓声が上がる中で幕を閉じました。



「区民の集い」の様子

これから地域の方々が心身ともに健康で明るい生活が送れるように、気軽に集える場をなくさないことが大事なことに感じています。

樋口分館長 根橋 敏彦 記

■ありがとうございます

辰野ロータリークラブから助成金をいただきました。今年度も、辰野ロータリークラブ様から助成金をいただきました。昭和49年から、継続していただいています。辰野図書館では、この助成金を児童書購入に充て、これまでに購入した児童書は累計で4千冊を超えています。

役立たいと考えています。助成金で購入した資料は、

背ラベルの色を黄緑にしています。どうぞご利用ください。



この色のラベルが目印です

■セカンドブックは

人生の中で最も絵本やお話を楽しめる「黄金期」は3〜6歳くらいといわれています。セカンドブックはその黄金期に「質の高い絵本に出会ってほしい」という事業です。

対象となるお子さんには、月初めに通知をお送りしています。都合が悪い時には翌月以降の開催日にお出掛

■消しゴムはんこ教室を

開催しました

干支（巳）にちなんだ作品をつくりました。作品は館内に展示しています。どうぞご覧ください。

地域の課題解決に取り組む 両小野中学校アントレプレナー学習発表会

自然、振興、文化・PRの大きき3つをテーマに、各グループで取り組んだ成果をおうちや地域の方に披露。環境整備、野生動物対策、地域のカレンダーの制作、SNS活用など協力してまとめあげた生徒の説明にも熱が入っていました。

11/23
（土）

自前のサツマイモクッキーをPRする文化グループ

6年生が中学体験入学 進学に期待ふくらむ

町内4小学校の約140人が辰野中学校に集まり、授業参観や体験授業、校内見学などで中学校の雰囲気を実感。部活動についても説明を受けた6年生たちは「中学に入るのが楽しみになった」と進学を心待ちにし、学校側は「入学を先輩たちと共に待っている」と歓迎する気持ちも伝えました。

11/18
（月）

トランプゲームで得点を競った数学の体験授業

消防車ってすごいね 聖ヨゼフ幼稚園

避難訓練にあわせて幼稚園に消防車がやってきました。ポンプ車に乗ったり放水用のホースや器具を見たり。「大きくなったら消防士になりたい」という園児は元気な声で署員を喜ばせました。

11/6
（水）

交通安全の願いを絵に込め 新町保育園児が紙袋に描く

辰野交通安全協会の女性部が作った手提げ袋に、年長児が車や動物など思い思いに。年末の交通安全運動期間中に約40袋が町内で配られました。

11/20
（水）

安協の活動に協力して絵を描く年長児たち

ちびっこ 愛ランド

☎43-3722

1月

- 絵本読み聞かせ 1/8(水)
- 親子リトミック 1/15(水)
- 誕生会 1/30(木)
- 節分行事 1/31(金)

聖ヨゼフ 幼稚園

☎41-0633

1月

- 天使組(年長)さんと遊ぼう 1/16(木)

1月のチャレンジは「けんけんチャレンジ1」

君ならできる！キッズチャレンジ

脚力とバランス力を鍛えられるよ

目指せ！アラパーフェクト

たつの未来館 アラパ 佐藤公則さん

両足をくっつけておこなえたらアラパーフェクト！

1 右足でけんけんを10回する



倒れないようにバランスを取ろう

2 左足でけんけんを10回する



足のつま先側で行うのがポイントだよ

3 右足けんけんを5歩進み5歩戻る



次はけんけんのまま進んでみるよ

4 左足けんけんを5歩進み5歩戻る



後ろに戻るときは慎重に進んでみよう

こども広報

1月1日号
発行
辰野町役場

笑顔いっぱい西小祭

なかよしペマさらに仲良く



仮装した寸劇でムードも盛り上がる



描いた絵による動物当てでここに笑顔に

児童会の企画、運営で11月15日(金)に全校が1年と6年、2年と5年、3年と4年の姉妹学級で参加。寸劇を交えたレクリエーションでなかよしペアの友情を深めました。前年までは委員会ごとに設けたイベントブースを、児童たちが思い思いに回っていました。全校が一堂に集まり、ま

とまつて楽しむことも大切」と考え新たな形式に。なかよし度を高めるための寸劇を織り込みながら、ジェスチャーゲームや、鼻歌の曲名当てなどのレクリエーションに歓声を上げています。

西小・川島小が合同音楽会

11/1
（金）

4月から一緒になる両校の児童たち。人数の多い、少ないに関係なく町民会館の大舞台上で合唱、合奏、音楽劇など、練習の成果を元気いっぱいに披露しました。



まとまることの大切さを表現した2年生の音楽劇「スイミー」

16のプログラムを締めくくったのは全員による合唱「歌よ ありがとう」。音楽を通して両校のつながりが更に強まったようです。

東小学校でマラソン大会

11/13
（水）



苦しさを乗り越えて走る東小の児童たち

校庭を発着点に周辺道路をコースにして5・6年生3キロ、3・4年生2キロ、1・2年生1.2キロを走破。沿道でおうちの方や地域の人たちが「〇ちゃんがんばれー」などと声援をおくるなか、ゴールを目指していました。このほか各小学校でもそれぞれマラソン大会をおこないました。

南小学校で仲よし焼き芋会

11/13
（水）



児童たちが学校近くの畑で育てたサツマイモを、地域のボランティアさんたちが協力して焼き付け。お芋があつあつに焼き上がると来入見も加わり、姉妹学級ごとに仲良く笑顔でほおばりました。「ホクホクしておいしいね」。

拍子木を響かせ地域の防火 下辰野子ども会育成会

11/10
（日）

下辰野区の小学生が拍子木隊になって通りを歩き、大きな響きと元気な声で火の用心を呼び掛けました。30年以上続く地域の火災予防活動。1月12日(日)の消防団出初式でも市中行進でパレードする予定です。





全日本チアダンス選手権大会出場の信州チアダンス教室辰野校「コスモス・プリリアント・アース」所属の8人が町長を表敬訪問。周囲への感謝の気持ち、チームワークの大切さを伝え、キレイのあるダンスを披露しました。訪れたメンバーは上島莉緒さん、野澤咲良さん(以上辰野中3年)、赤羽結杏さん(同2年)と、いずれも辰野中学校出身で高校1年の宮澤妃愛さん、筒井絆南さん、桑澤凧砂さん(以上下諏訪向陽)、長田香音さん、小林咲来さん(以上岡谷南)。全国の舞台でも躍動しました。



武居町長、宮澤教育長と一緒にポーズをとるメンバー

11/6
水

小野宿問屋秋季特別公開

11月1日～7日は「文化財保護強調週間」。週間中のこの日は保存会員が清掃をおこない、またひじろ(囲炉裏)に火を入れて来場者を迎えました。



土蔵を確認する保存会員。問屋の公開は4月まで休みます。

11/3
日

矢彦神社で注連縄作り



収穫が済んだばかりの新しい藁をすぐって新年の準備を開始。境内の鳥居、神楽殿、拝殿に張られる太い縄を昔ながらの道具を使って、役員総出で撚り上げました。

11/3
日

「税を考える週間」街頭啓発

辰野町納税貯蓄組合連合会などが町内の2か所で実施。「消費税期限内完納推進運動実施中」などとアピールする桃太郎旗を掲げ、チラシやポケットティッシュの配布で納税への意識高揚を図りました。



11/11
日

第2回 子育て応援フェス

「家族で楽しむ・ふれあう」をテーマに役場駐車場、町民会館で開催。町の依頼で飲食・物品販売、ゲーム、ワークショップなど子育てに



元氣いっぱいのキッズダンスで開幕

11/9
土



体験コーナーは子どもたちにも人気

関わる多くの事業所、団体が協力して盛り上げにひと役。親子連れなどでにぎわい各会場は和やかなムードに包まれていました。

秋の火災予防運動

11/9日～15日

運動期間に先駆けて1日(金)「辰年缶バッジガチャ」へ町消防団の「ダンインジャー」デザインを追加(11月限定販売)。ダンインジャーが広く火災予防を呼びかけました。

また、町消防団では模擬火災訓練を実施。荒神山公園に約130人が集まり、ホース中継や、背負い式水囊「ジェットシューター」を使った消火活動に取り組み、防火防災への意識を高めました。



ジェットシューターによる消火訓練

11/10
日

第12回 手しごと&産直市 おてんとさんぽ



キッチンカーやテントが並ぶにぎやかなイベント会場

手とてと手実行委員会が主催。県内外から手作り品、飲食、産直などの80店余が荒神山に集まり、

家族連れ、グループなどで大にぎわい。音楽演奏も会場の雰囲気盛り上げました。

音楽を聴きながら飲食を楽しむ人たちも多く見られた



11/2日
3日

未来へつなぐ三角屋根の下で集う

11/10
日

かやぶきの館を主会場に、上伊那農業高校の生物生産課野菜コースの5人が、食品残渣など廃棄物のリサイクルによる循環型農業などについて学習。持続可能な農業の大切さを実感していました。

新ソバでそば打ちも体験する上農生たち



町が「たつのまち学生エール便」発送

新米、みそ、パン、リンゴ、ラーメン、ビスケット、おやき…辰野の味を希望があった183人へ。「物価高騰の



11月中

折ですが、ふるさとを思い出して頑張ってもらえれば」と担当者は荷造りに動きました。

第72回 上伊那郡縦断駅伝競走大会

駒ヶ根市役所をスタートし、辰野町役場までの6区間を郡内市町村の代表がタスキをつなぎ箕輪町が2連覇。



12/1
日

辰野町の宮澤智穂さん(4区・中学1年)と加奈さん(6区)は親子で出場し特別賞を受賞しました。主催は上伊那ケーブルテレビ協議会。

辰野高校の話題

学際探究の1年生が校外学習

台湾・プーリーと交流を続ける桜梅会が主催する行事に参加し、リンゴ狩りを楽しんだ後、台湾交流の公開講演会で司会進行を担当。この学習の成果はプーリーの高校との交流活動に生かされます。



講演会講師の鄭淑晶さん(右)とリンゴ狩りを楽しむ生徒

11/16
土

地域探究の3年生が町議と学ぶ

持続可能な辰野町を目指す学習の一環。町議から・帰りたくなる古里・森林資源の活用方法…などのテーマをもらい意見交換。自分たちのアイデアをプラン化して町議に伝えました。「町政に反映されればうれしい」と生徒たち。



11/12
火

プラン化したアイデアをタブレットで町議に伝える

辰野高校図書委員会監修

辰野町検定

もっと知りたい辰野町！ 其ノ164

問題 表紙の写真は「蛇石」です。この写真は…?

- 1 観光協会のフォトコン作品
- 2 いいまちたつの知らせ隊の作品
- 3 広報たつの担当者が撮影
- 4 AIが作成

このページのどこかに…探してくださいね。



先月号の復習

デマンド型乗合タクシーの車両が更新されました。車両は何人乗り？の答え 4 5人

ぴっかりちゃんの絵日記でも「一度に4人のお客さんが乗れますよ」とご紹介しました。ドライバーを入れて5人乗りが正解です。多くのみなさんのご利用お待ちしております。

表紙の写真 -蛇蛇蛇蛇あーん-

地球規模での大地変動により誕生した「横川の蛇石」。地質学上においても非常に珍しく国の天然記念物に指定されます。今年巳年。「巳」は、蛇が冬眠から覚めて這い出す姿を現し「起こる、始まる、定まる」などの意味があります。運命を感じる出来事が始まるかもしれませんね。今回は、町観光協会のフォトコンテスト入賞作品を掲載しました。



フォトコンテスト2019入選「厳冬の蛇石」撮影 小口 一也さん

県道与地辰野線 下田踏切全面通行止め

長野県伊那建設事務所 整備課整備第一係 ☎0265-76-6851

期間 ~令和7年5月6日

道路改良工事のため終日規制です。迂回をお願いします。



11/30 (土) 信州豊南キャンパスライブ

泉石心先生の公開講座「中村不折 書と日本画」。

不折の詳しいお話を聞けたり、作品を見られて、貴重な体験でした。

言語コミュニケーション学科 2年 藤巻圭己記者

辰野町イメージキャラクター ぴっかりちゃんのちやっかり絵日記

十一月二十六日(火)

辰野東小学校の4年生が「辰野町しようかい新聞」を作成中。

ぴっかりちゃんにも「秘密を教えろ！」と取材がありました。

ぴっかりちゃんの秘密は…。

ピ



人のうごき・令和6年12月1日現在()は前月比

世帯	人口	男性	女性
7,581世帯(-2)	18,023人(-27)	8,790人(-18)	9,233人(-9)

インフォメーション

広報たつへの意見・ご要望・情報提供は…役場の広報センターへどうぞ ☎41-0579 41-0863 tyusen@town.tatsuno.lg.jp

イベント情報

町消防団出初式

町消防団本部(役場総務課内)内線2205 JR辰野駅から役場までの消防団員と消防車両による市中行進に続き、役場ロータリーで観閲式を実施。その後、町民会館で式典をおこないます。

日時 1月12日(日) 午後1時10分 辰野駅スタート



あたたかいご声援をお願いします。 昨年の様子

第42回 新春かるた大会

申込み 町公民館事務局 ☎41-1681 会場 町民会館 百人一首(競技かるた)を楽しみます。

日時 1月19日(日) 午前9時~

第25回 オペレッタ フェスティバルinたつの

実行委員会事務局(教育委員会内) ☎41-1681 会場 町民会館

日時 2月2日(日) 午前10時~

誰でも参加できる創作音楽劇の発表と鑑賞のイベントです。



昨年の様子

フューチャーセンター 信州FCへお出かけください

申込み 信州FC ☎43-3360

要申込 アドバンスカラーセラピー 2025年 バケツリスト(やりたいことリスト)を作ろう!

ゲーム感覚で自分を見つめることができるコミュニケーションゲームです。ご自身の新しい一面を知る機会になると思います。

参加費 ¥500 初回参加の方はカード代+500円

要申込 伝筆 字遊来楽部

縁起物「立春大吉」厄除け「鬼は外 福は内」を書いて幸せを願いませんか? 想いを筆文字にのせて、心のこもった新年の挨拶を伝えてみましょう。

参加費 ¥1,500 筆前は会場にて販売

よろず伝言板

お誕生おめでとう

〇11月中に届出(掲載希望)のあった方です

誕生日	お名前	父	母	住所
10/26	丸田 燈月ちゃん	拓朗さん	美玖さん	羽場
11/3	栗田 依菜ちゃん	雄也さん	美咲さん	宮木
11/6	小野 暁平ちゃん	雄平さん	彩友美さん	小野
11/10	石黒 權稟ちゃん	龍一さん	瑞希さん	赤羽
11/13	大澤 結乃ちゃん	竜司さん	奈々美さん	神戸
11/13	橋本 衣都ちゃん	悠さん	都子さん	平出
11/15	上原 詩葉ちゃん	健士朗さん	早紀さん	新町

ご結婚おめでとう

〇11月中に届出(掲載希望)のあった方です。日付は届出日

11/15 矢野 結大さん 宮所 澁谷 楓花さん 駒ヶ根市

除雪にご協力ください

役場建設水道課 建設管理係 内線2165

主要道路の除雪後、寄せられた雪が出入口、通路を塞ぐことがありますが、出入口等の雪は各自で処理し、道へ戻さないようにお願いします。



要申込 チョークアート養成講座 基礎講座③ 「丸を基礎として塗ってみよう！」

丸を元にして、光や影の付け方など学び、A4のボードに作品を描きます。初受講の方は基礎講座①から学べます。

参加費 ¥2,500

ランチタイムも 信州FCカフェをご利用ください

スイーツ始めました 甘さ控えめでアイスに乗せた「焼き芋ブリュレ」を提供しています。

ランチ提供日 日曜日は水~日曜日 予約のみ 午前11時~午後2時半 (ラストオーダーは午後2時)

まちの活力 見聞録

第219回

このコーナーでは町内で操業・活動する企業・団体などを紹介しています

株式会社 タンケンシールセーコウ

本社創業 昭和30(1955)年5月
辰野工場操業 昭和48(1973)年4月

タンケン(探検) すればセーコウ (成功)する



お話を伺った社長の和田正人さん



多孔質カーボンを使った
浮上搬送用ロールのモデル



本社は「ものづくりのまち」として知られる東京都大田区。国内外にある工場やサービスステーションは15か所。そのひとつが辰野工場だ。「辰野へは(東京から)毎月来ています」と仰るのは社長の和田正人さん。

カーボンとは炭素のこと。創業当時の社名は株式会社炭素研究所。それから4年後、工業用メカニカルシールの専門メーカーに。「メカニカルシールとは、回転機器のシャフトと固定されたケーシングとの繋目に設置されるシール(漏れ止め)のこと。炭素は自己潤滑性に優れていますから、摺動*時の摩擦によるダメージを軽減しますし、金属を嫌う素材にも使え、腐食しないこと、鉄などに比べ軽いことも利点です。辰野工場では、他にも多孔質カーボンを使った非接触搬送(多数の穴から空気を通し、製品を浮かべて搬送する仕組みの)ロールを製造しています。これだと非常にデリケートな

製品でもキズやしわを付けずに高速移動が可能です。逆に空気を抜けば、ぴったり密着させることも。またローラーが回転しないのでメンテナンスの手間や経費も軽減出来ます。そんな自慢の製品も部品として供給されることがほとんど。なので「目にすることは残念ながらほぼありません。目には出来ませんが全国の石油精製、化学コンビナート、食品工場、上下水道、電力、原子力、バイオテクノロジー、各種化学工業などの幅広い分野で採用いただいています」。つまり暮らしを、産業を支える文字通り「黒子」なのだ。

全社で従業員は約250人。そのうち約30人が辰野工場勤務する。今年乙巳年。再生や変化を繰返し柔軟に発展していく年ともいわれる。まさに『探検すれば成功する』年なのかもしれない。

*しゅうどう(しゅうどう) 接触して摺りながら動くこと。

Information

- 住所 辰野町今村 30 番地
- 電話 41-2501
- FAX 41-4192
- 営業 午前8時30分～午後5時
- 休業 土・日曜日、祝日
年末年始、お盆など

ホームページ

